

報道関係者各位

2014 年 11 月 14 日
株式会社テリロジー
(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

テリロジー、業界初の SDN アーキテクチャ採用の分散型ストレージソリューションを販売開始 ～仮想統合アプリケーションの I/O ボトルネックを解消し、 容易なスケールアウトを実現する米国 CohoData 製品～

株式会社テリロジー（以下：テリロジー 本社：東京都千代田区、代表取締役社長：津吹憲男）は、米国 Coho Data, Inc.（以下：Coho Data 社、本社：カリフォルニア州サニーベール、CEO：Ramana Jonnala）との国内での販売代理店契約を締結し、同社製品の販売を 11 月 17 日より開始します。

なお、当製品は、従来のストレージコントロールの概念を変えた SDN アーキテクチャの分散型ストレージソリューションです。

近年、ビッグデータ、クラウド、仮想化といった様々な技術の進展により、ストレージの需要は爆発的に増大。中でも仮想基盤への企業アプリケーション統合による仮想ストレージ需要は急激に高まっています。しかし、デスクトップ仮想化（VDI）やデータベース関連のアプリケーションではリード/ライトの I/O 性能のボトルネックが課題で、こうした課題の解消が叫ばれています。

- Coho data 社はオープンソース仮想化ソフト"Xen"の開発メンバー達によって 2011 年設立。
- 仮想分散型ハイブリッド NAS ストレージのコントロールに SDN 技術採用は業界初。
 - ・ VM クライアントとストレージノード間のデータパスにフル帯域を割当て。スケールアウトしてもパフォーマンスが劣化しない。
 - ・ マルチノードをロードバランスし、アプリデータ書込みを最適コントロール。
 - ・ ストレージをスケールアウトすると自動で各ノードのコンフィグ設定。ユーザ作業は不要。
 - ・ 自動でストレージノードのバージョンアップ。
- フラッシュ SSD に PCIe 採用で、IOPS は 180K で業界最高レベル。
- フラッシュ SSD と SATA 物理ディスクのティアリングの最適化と、ストライピングによるマルチノードへのデータ分割書込み(データの冗長性)。
- SDN スイッチによる各ストレージノードへのバージョンアップ処理は、サービスのダウンタイムもほとんどなく実現。
- データベースアプリケーションやデスクトップ仮想化（VDI）など、仮想統合基盤のストレージとして最適。
- 5 年間同一保守金額によるフラッシュ SSD 保証。
- OpenStack にも対応予定（計画中）。

Coho Data 社のハイブリッド型分散ストレージ「Coho DataStream」は、迅速な導入、シンプルな管理、シームレスで容易なスケールアウトかつパフォーマンス向上を実現するように設計されています。

今回の Coho data 社との代理店契約締結に関して、Coho Data 社ワールドワイド担当副社長の Chris McBride 氏は"我々は Coho Data のスケールアウトフラッシュストレージを日本の主要な企業に提供すべくテリロジーとパートナーシップを締結したことに對してエキサイティングしています "We are excited to be partnering with Teriology to bring Coho Data's scale-out flash storage to key enterprise customers in Japan"とコメントしています。

【Coho DataStream の特長】

●SDN/OpenFlow を組み合わせたユニークなアーキテクチャ

ソフトウェア制御の仮想ストレージ（SDS：Software Defined Storage）と、SDN 技術に対応したスイッチを組み合わせた構成。SDS と SDN の組み合わせにより、高速で柔軟なストレージシステムを実現。

●高いパフォーマンス

高速な PCIe フラッシュと、それを活かす汎用ハードウェアの採用により、DataStream シャーシ 1 台あたり 180KIOPS※を実現しています。

※計測時のデータプロファイル：Read：80%/Write：20%、データブロック 4K、100%ランダムアクセス

※K は 1000

●ハイブリッド・ストレージ

PCIe フラッシュと SATA HDD を“MicroArray”ストレージとして採用。書き込みを常に PCIe フラッシュに対して行いつつ、アクセス頻度の低いコールド・データは HDD に自動的に配置することで、高いパフォーマンスと容量効率を両立しています。1 筐体に 2 台の MicroArray を搭載し、総容量としては約 54TB。

●柔軟なスケーラビリティ

分散アーキテクチャを採用しており、台数を増やすと自動的にクラスタリングされ、一つのシステムとして動作します。また、台数を増やすほど性能がリニアに向上します（シャーシ 2 台：360KIOPS、シャーシ 3 台：540KIOPS）。

●簡単なオペレーション

スケールアウト時は DataStream シャーシをスイッチに接続するだけ、面倒な設定は一切ありません。また、DataStream スイッチ上にインストールされた管理 UI により、機械の稼働状況やパフォーマンスなどを簡単に確認することができます。

●Mix&Match

複数の世代の MicroArray を同一システム内でクラスタリングして動作させることが可能。

最新のメディアを搭載したハードウェアを、過去の資産を無駄にすることなくシステムに取り込みます。

●耐障害性を確保する自律的なデータ保護

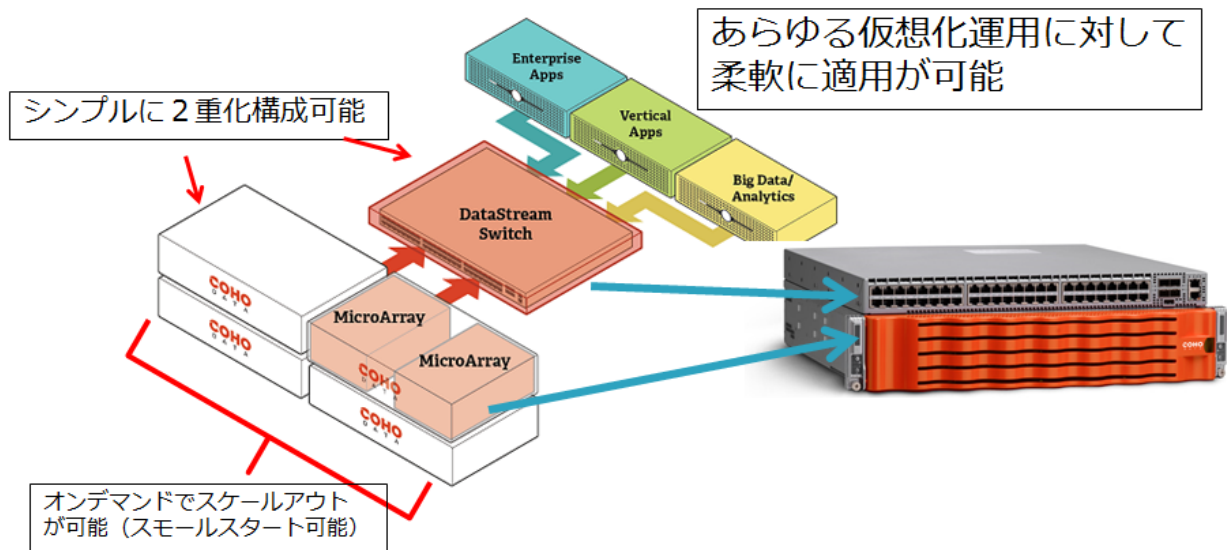
データは自動的にレプリケーションされ、分散データは別の MicroArray に保存されます。

そのため、1 台のノードが故障してもデータは失われません。

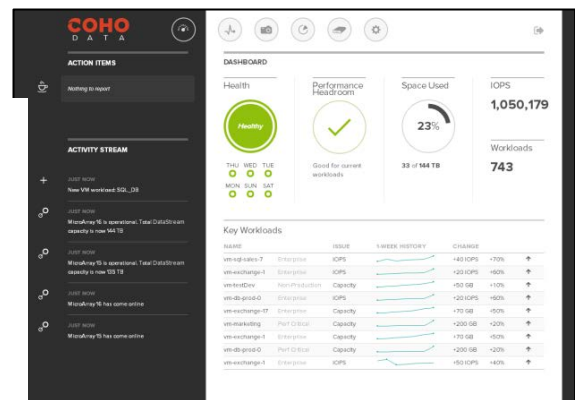
また、故障時は自動的にデータの再配置・再レプリケーションされ、2 台以上の MicroArray が稼働していれば必ず同じデータが 2 つ以上分散配置される状態が保たれます。この機能により、高い耐障害性が確保されます。

●VMware VAAI 対応

VMware の API である VAAI（vSphere API for Array Integration）に対応。ESXi サーバ側に負担をかけずにスナップショットを作成するなど、VMware と密な連携が可能です。



COHO
DATA



【販売価格、Coho DataStream 製品構成】

- 製品名：ハイブリッド型ストレージシステム「Coho DataStream」
 - ・販売価格：1,870 万円（税別）／スターターモデル
 - ・製品構成：OpenFlow 対応 SDN スイッチ製品「Coho DataStream Switch」×1
ハイブリッド型ストレージ製品「Coho DataStream 1000」×1
運用管理ソフトウェア

【販売開始日】

- 平成 26 年 11 月 17 日より販売を開始します。

【販売目標】

- テリロジーでは、仮想化、クラウドデータセンター事業者を中心に、初年度 2 億円（平成 26 年 11 月～平成 27 年 3 月）。平成 27 年度では営業活動の拡大を図ります。

- ※ストレージは、コンピュータなどのデータを長期的に保存しておくことを目的とした記憶装置。
- ※SDN (Software Defined Networking) は、ソフトウェアにより集中的に制御し、ネットワークの構造、構成、設定など、動的に変更することを可能とする技術。
- ※VDI (Virtual Desktop Infrastructure) は、 デスクトップ環境を仮想化してサーバ上に集約したもので、仮想デスクトップインフラストラクチャの略。
- ※I/O (Input/Output) は、外部からコンピュータにデータを送ることを入力：input、コンピュータが外部にデータを送ることを出力：output の略。
- ※NAS (Network Attached Storage：ネットワークアタッチトストレージ) は、コンピュータネットワークに直接接続して利用する外部記憶装置 (ストレージ)。
- ※フラッシュ SSD (Solid State Drive：ソリッドステートドライブ) は、記憶媒体としてフラッシュメモリを用いる装置。
- ※PCIe (Peripheral Components Interconnect Express) フラッシュは、フラッシュメモリを記憶媒体とし、コンピュータ本体との接続インターフェイスに PCIeExpress を用いる外部記憶装置。
- ※IOPS (Input Output Per Second) は、ストレージが 1 秒間に読み込み・書き込みできる回数。
- ※SATA は、コンピュータと記憶装置を接続するためのインターフェイスの規格「ATA (Advanced Technology Attachment)」の拡張仕様の一つ。
- ※ティアリング (Tiering) は、段、段階、層などの意味「tier」より、システムの構成が階層構造の場合、それぞれの階層を「ティア」と呼ぶ。ストレージ製品では階層化のことを「ティアリング」呼ぶ。
- ※ストライピング：複数台のハードディスクにデータを分散して記録させる方式。
- ※HDD (Hard Disk Drive：ハードディスクドライブ) は、磁気記憶方法により情報を記録し読み出す装置。

Coho Data および Coho DataStream は、アメリカ合衆国またはその他の国における Coho Data, Inc. の登録商標または商標です。

その他、本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【Coho Data 社について】

Coho Data社はXenSource/Citrixの仮想化技術とVerista社でのストレージ経験をもった業界のキーメンバー達によって2011年に会社設立。その後、クラウド環境での仮想ストレージを開発し、仮想基盤で稼働するあらゆる規模のアプリケーションの高パフォーマンスを実現しています。そしてCoho Data社DataStream製品は容易なスケールアウトと柔軟なコモディティハードウェアに対応。比類のないI/Oパフォーマンスを発揮しています。

本社はカルフォルニア州サニーベールで、研究開発センターはカナダのバンクーバ、その他に英国ケンブリッジとインドのバンガロールにサポートセンターを置いています。 (<http://www.cohodata.com/>)

【株式会社テリロジーについて】

株式会社テリロジーは、1989 年に会社設立、エンタープライズ LAN/WAN、ブロードバンド・アクセス、セキュリティ、ネットワーク管理の4つのソリューションを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェアまでの幅広い製品を取り扱うネットワーク・インテグレータです。顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。 (<http://www.terilogy.com>)

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社テリロジー

Coho 製品担当

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3293

e-mail : cohodata@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社テリロジー

広報宣伝・IR 担当 齋藤清和

TEL : 03-5213-5533、FAX : 03-5213-5532

e-mail : ksaito@terilogy.com